

山里の貴婦人「キイジョウロウホトギス」が見頃を迎えています

阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)のグループ会社である六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:岡本交右)が運営する六甲高山植物園では、山里の貴婦人「キイジョウロウホトギス」が見頃を迎えています。

「キイジョウロウホトギス」とは、和歌山県の紀伊半島南部にのみ自生する希少なホトギスの仲間です。斜面にすずなりになって咲く花の姿は大変美しく、当園でも一際人気があります。



■キイジョウロウホトギス(ユリ科)

本州(紀伊半島南部)に分布する多年草です。深山のがけから垂れ下がるようにして生育しています。長さ40~80cmの茎はしなだれて、節々に重なって花を咲かせます。その姿が優雅で美しく、平安の昔、宮中に奉仕した貴婦人“上臈”に見立て、この名がついています。また、“キイ”とは花色の黄色からではなく、紀伊半島にのみ自生することからついています。

当園に咲く「キイジョウロウホトギス」は、約100株植栽されています。現在、見頃を迎え、10月上旬まで続く見込みです。

◆リリースに関するお問い合わせ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247 / FAX:078-891-0137

〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【開園期間】平成26年3月20日(木)~11月24日(月・休)

【開園時間】10:00~17:00(16:30 受付終了)

【入園料】大人(中学生以上)620円 / 小人(4歳~小学生)310円